

4期目2年の取組



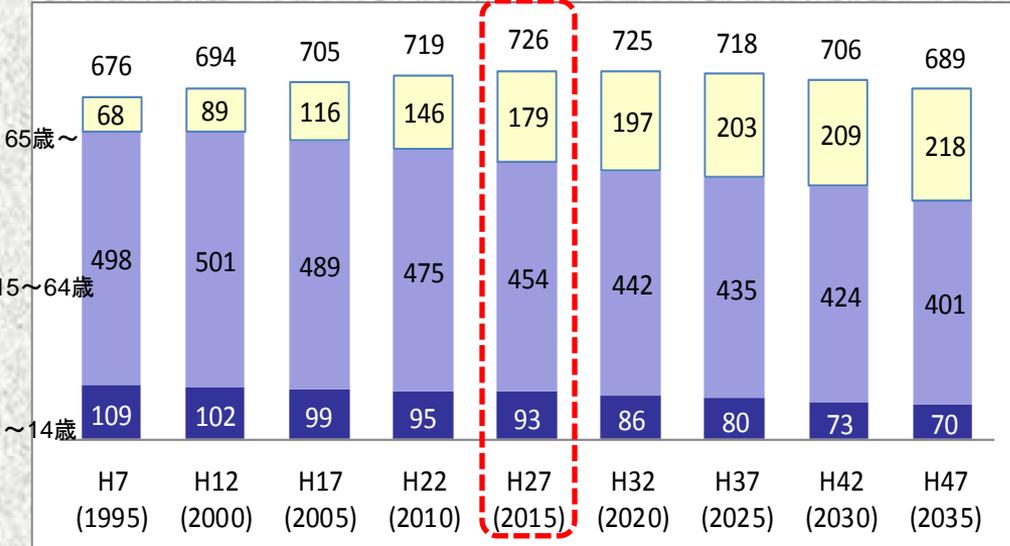
2025年までの10年間に埼玉県は劇的に変化

- 75歳以上人口が日本一のスピードで増加
- 15～64歳の生産年齢人口は20万人減少



10年後を見据え、
先手を打つ政策を推進

埼玉県の将来人口の見通し

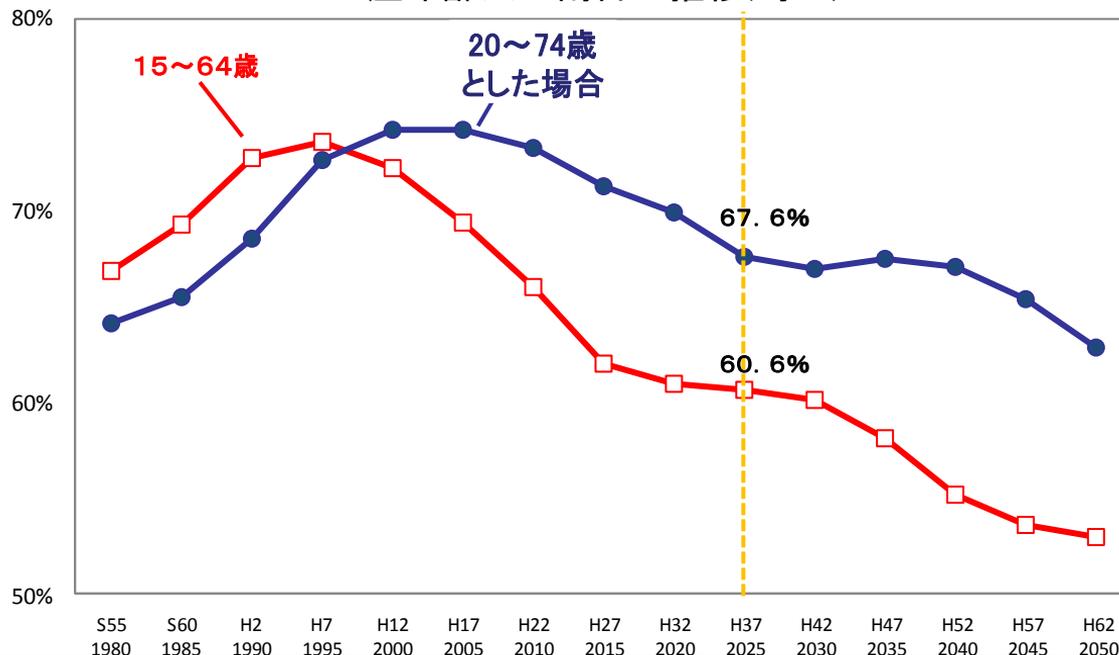


- 健康長寿と医療・介護の安心
- シニアや女性の活躍を拡大
- 少子化対策と人財育成
- 稼ぐ力の向上



生産年齢人口を「15～64歳」から「20～74歳」に置き換えると 打つべき政策が見えてくる

生産年齢人口割合の推移(埼玉)



元気な高齢者が
「社会に支えられる側」から
「共に社会を担う側」に回れば
社会の活力を維持できる





健康長寿埼玉プロジェクト

1 健康長寿埼玉モデルの普及 (H24～)

毎日1万歩運動、筋力アップトレーニングを中心にモデルを構築し、全県展開を推進

32市町村(約2万2千人)が参加 (H29.8)

2 糖尿病重症化予防対策 (H26～)

ハイリスク者に指導する「埼玉県方式」を推進

47市町村が重症化予防対策を推進(H29.8)

3 埼玉県コバトン健康マイレージ (H29～)

ポイントを貯め、楽しみながら健康づくりに参加

25市町村、4企業、1万3千人が参加(H29.7)

医療・介護の安心

1 地域包括ケアシステムの構築

①在宅医療を支える医療と介護の連携拠点整備
全30都市医師会に拠点を整備(H29.4)

②モデル事業を4市町で実施
自立促進や介護予防のマニュアルを策定(H29.3)

2 医療体制の充実

さいたま新都心に医療拠点を整備(H28.12)

県立小児医療センターと
さいたま赤十字病院の連携による
高度救命救急医療の強化

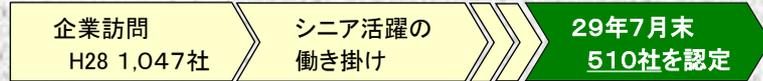




働くシニア応援プロジェクト (H28～)

1 企業での「働く場」を拡大

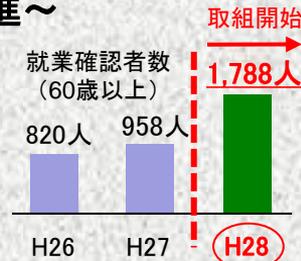
- シニア活躍推進宣言企業の開拓・認定



- 70歳雇用推進助成金の創設 (H29～)
～定年制の廃止や引上げを推進～

2 働く意欲あるシニアを支援

- セカンドキャリアセンター等
による就業支援



3 シルバー人材センターを変える

- シルバー・ワークステーション
による派遣先開拓 (H29.4～)



女性の活躍応援(H24～)

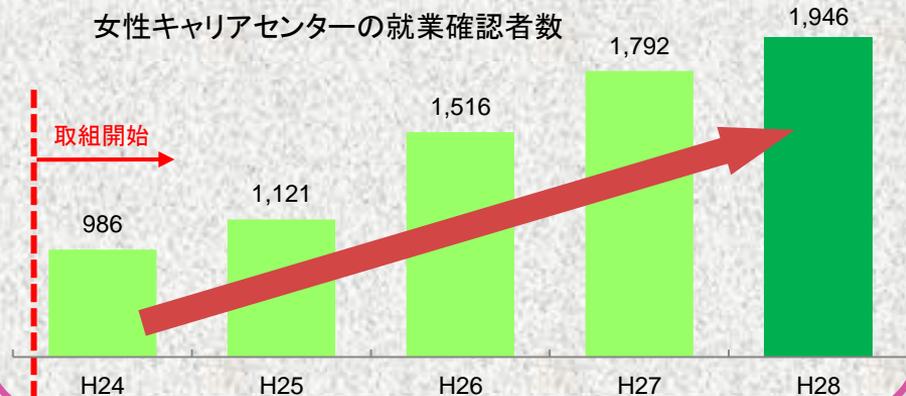
「埼玉版ウーマノミクスプロジェクト」の推進

- 多様な働き方実践企業 2,316社(～H29.8)



- 女性キャリアセンターの就業確認者数

7,361人(H24～H28)



少子化対策と人財育成



妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援

- 1 **ウェルカムベビープロジェクト** (H29～)
 - ・夫婦そろっての不妊検査への助成
 - ・不妊治療支援の充実(国の助成に県が上乘せ)

- 2 **埼玉版ネウボラの拡大**
子育て世代包括支援センターの設置 **36市町** (H29)

多子世帯への支援



- 1 **3キュー子育てチケット配布**
多子世帯に3年間で5万円のチケットを配布 (H29～)
- 2 **多子世帯向け住宅支援**
多子世帯が子育てしやすい住宅の取得等を支援
中古住宅558件(～H29.3) H29から新築にも拡大

グローバル人材の育成

- 1 **「埼玉発世界行き」奨学金**
約1,600人の若者の海外留学を支援 (H23～H28)



H29からの新展開「民の力を生かす」



企業・個人名等を冠した**オーダーメイド型奨学金制度**開始

発達障害児・者への支援

- 1 **早期に気づき、適切に支援できる人材の育成**
保育士、小学校教諭など10,549人を育成 (H27)
- 2 **発達障害総合支援センターの設置** (H28)
遊具を活用した実習形式の研修を開始し、
遊びを通じて子供の発達を支援できる人材を育成



産業の集積促進

「交通の要衝」である優位性を生かし、企業誘致と産業団地の整備を重点的に推進

- **企業立地の実績** **83件** (H28.4~H29.6) / 150件※
※チャンスメーカー埼玉戦略Ⅳ (H28~30) の目標値

企業立地による経済効果 (H17年1月~H29年6月)

立地件数 **934件** 投資総額 **約1兆3,852億円**
新規雇用 **30,675人**

- **立地の受け皿となる産業団地の整備**

- ・杉戸屏風深輪産業団地
⇒ **完売** (H29.7)
- ・寄居スマートIC西地区 他1地区
⇒ **予約分譲開始を予定**
(平成29年秋以降)



杉戸屏風深輪産業団地

(参考) 過去10年間の企業本社転入超過数: 927社 (**全国1位**)
// 県内総生産増加額: 1兆368億円 (**全国2位**)

先端産業創造プロジェクト

成長が見込まれる産業分野の開発から集積まで支援

**重点
5分野**

- ・ナノカーボン
- ・医療イノベーション
- ・航空・宇宙
- ・ロボット
- ・新エネルギー

主な開発事例

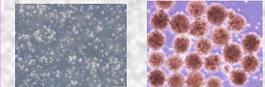


試験用マグネシウム蓄電池セル



産業用 iPS細胞分化誘導培養装置

iPS細胞培養の様子



培養2日目 培養15日目

製品化見込み件数

45件 / 66件※

※H26~28の支援件数